

令和元年度指定管理者による公の施設の管理状況評価表

1 施設名 (所管課)
富山県美術館 文化振興課

2 施設所在地
富山市木場町3-20

3 施設設置年度
平成28 年度

4 設置目的
20世紀美術の世界的コレクションを新しい切り口やテーマで紹介するとともに、デザインの視点を積極的に取り入れ、人々とアートやデザインをつなぐ場を創出し、県民の美術に関する知識の普及及び教養の向上に資することを目的とする。

5 施設概要
①建物の構造 鉄骨造（一部鉄骨鉄筋コンクリート造）、地上3階
②敷地面積 12,548㎡
③建物(延床) 面積14,990㎡
④施設内容 展示室、TADギャラリー、アトリエ
キッズコーナー、映像コーナー、図書コーナー
オノマトペの屋上 ほか

6 指定管理者
公益財団法人富山県文化振興財団

7 指定期間
3 年
平成29年3月25日 ~ 令和2年3月31日

8 利用者数及び利用（使用）料金収入の状況

(1) 利用者数（人） ※この他、参考となる指標があれば追加

H27	H28	H29	H30	R1
	27,530	1,152,264	861,486	616,498

(2) 利用（使用）料金収入（千円）

H27	H28	H29	H30	R1
	60	93,944	103,457	47,766

(3) 利用料金収入見込み額（利用料金制導入施設の場合）

H27	H28	H29	H30	R1
	-	-	-	-

9 評価項目

(1) 利用者数・収入の増減に対する評価

令和元年度の入館者数は616,498名で、平成30年度と比べ減少した(平成30年度比71.6%)。観覧者数は、毎年開催している「START☆みんなのミュージアム展」は増加したが、それ以外の企画展が減少したことで総観覧者数は、大幅に減少した(平成30年度比45.0%〔企画展42.2%、コレクション展48.1%〕)。
観覧料等収入についても観覧者数の減少に伴い、平成30年度に比べ大幅に減少した。(平成30年度対比46.2%)

(2) サービス向上に向けた取組み

- ・平成28年度から土・日・祝祭日ごとに駐車場整理員を増員し、満車時は環水公園立体駐車場へ誘導するなど、周辺道路の混雑緩和に努めている。
- ・平成28年度からユニバーサルサービスの提供を推進する有資格者の配置、タブレット端末を利用した外国語通訳サービスの導入、平成29年度から観覧料のクレジットカード・電子マネー決済の導入、屋上庭園の監視(見守り)の実施など国内外のお客様に好印象を持っていただけるようサービスの向上を図っている。
- ・平成30年度は、来館者貸出し用のベビーカー・車椅子を増設した。

(3) 利用促進(収入増)に向けた取組み

- ・平成28年度からタウン誌・観光ガイド等への広告掲載(展覧会情報や施設案内等)や指定管理者のホームページに美術館の最新情報を掲載しPRするなど、県内外の観光客の誘致に努めている。
- ・平成29年度から夏休み子ども向けチラシを作成して県下の小中高生全員に配布し、美術館への誘客に努めている。
- ・平成29年度から施設の魅力向上と賑わいづくりのため、利用促進事業を開催している。
- ・平成30年度はこれまでのミュージアムコンサートに加え、館内全体を会場とした大道芸パフォーマンスイベントを実施した。
- ・平成29年度から富岩運河環水公園プロムナードでアートワゴンを活用することにより美術館への誘客と賑わいづくりに努めている。平成30年度はアートマルシェ(ワークショップや物販等)の開催やARを活用したスタンプラリーの実施など賑わい創出の強化を図った。
- ・平成30年度から企画展前売券の販売場所を拡充した。(全国ファミリーマートでの購入・発券に対応した。)
- ・令和元年度から美術館パスポートTシャツ着用者に対し観覧料を割引するほか、これまで美術や美術館に関心の少なかった方にも気軽に足を運んでもらえるよう、美術館の魅力を発見する機会となるイベントを開催し、誘客に努めている。

(4) 利用者のニーズ把握や苦情への対応

① アンケート結果

実施方法	実施時期：通年 実施方法：エントランスロビーにアンケートコーナーを設置 ※不定期に窓口等でアンケート用紙を配布
回答者数	891名
結果	良い 76.1%、普通 11.3%、不満 3.0%、無記入 9.5%
結果を踏まえた改善事項	・傘の盗難を危惧される方のために、鍵付き傘立てを増設した。

②その他利用者の声を反映させる取組み

- ・アンケート等で寄せられたご意見を職員全員に回覧している。
- ・受付、監視係との意見交換会（苦情やご意見等の引き継ぎ）を実施している。

③主な苦情と対応

無し

(5)個人情報保護の取組み

個人情報保護規程を定めて職員に周知を図り、適正に個人情報を取り扱っている。

(6)関係団体との連携

富岩運河環水公園内のプロムナード賑わい創出のためのイベント等を開催するにあたり、公園管理機関と協力して、スムーズな運営に努めた。

(7)施設・設備の維持管理

専門保守業者による保守点検とは別に職員による自主点検を毎月行うなど、適切に管理されている。

(8)危機管理・安全管理などの取組み

- ・非常災害時のマニュアルや緊急連絡表を作成し、配備している。
- ・富山県美術館消防等計画に基づき、火災の予防、防災訓練を実施している。

10 所管課の管理運営確認状況

- ①定期報告の受理
- ②維持管理・運営状況等の担当職員現地確認
- ③個人情報に関するトラブルの有無
- ④危機管理・安全管理上のトラブルの有無

有／無	回数(有の場合)
有	12
有	12
無	—
無	—

【トラブルの具体的内容と対応】

無し

11 今後の課題等（収入確保、経費削減、サービス維持向上等の観点から今後の課題を記載）

- ・一般的に開館後しばらくは、入館者数及び観覧者数ともに好調が続くが、年月が経過するにつれ、減少傾向に向かうので、今後も、多様な利用者や利用形態に応じたきめ細やかな対応やサービスにより、利用者の満足度を持続的に高める工夫が必要である。また、美術館としての魅力向上を図る一方で、経営的な視点による効率的・効果的な館運営に取り組んで欲しい。
- ・富山駅の南北通路開通により富山駅北地区には、富岩運河環水公園を中心に今後ますます国内外から多くの人を訪れることが予想されることから、近隣施設等との連携を深め、地区全体のより一層の魅力向上にも取り組んで欲しい。